

【協力会社紹介】 ぎんが軌道工業株式会社

皆さんこんにちは。4月1日付で仙建工業(株)好摩出張所よりぎんが軌道工業へ出向しました松田です。ぎんが軌道はIGRいわて銀河鉄道線を中心に線路修繕工事を行っておりますが、冬期は三陸鉄道等の修繕工事も実施しており、岩手県内を南北に幅広く従事しています。立場は変わりましたが、引き続き安全で高品質な施工に努め、鉄道の安全安定輸送に貢献できるよう、チーム力を発揮し頑張っていきます。



松田常務

《トピックス》

○一戸センター移転

一戸町の区画整理事業に伴い、一戸センターの移転が必要となったため、旧仙建工業好摩出張所機械G跡を間内改良し、2022年2月1日より、ぎんが軌道工業一戸センターとして業務開始しています。



一戸センター全景

以前の作業所では、器具庫が2箇所に分かれており、入り口も狭く、器具等の出し入れも不便でしたが、新作業所では、車庫を器具庫に改良したことで広々としたスペースとなりました。出入口も広く、器具等の出し入れ、車への積



器具庫

込み・取り出し等がしやすく使いやすい器具庫となっています。今のところ整理整頓されていますが……汚くならないように心掛けていきます。

会議室も以前より広いスペースが確保されており、点呼場や会議室として活用しています。



点呼場・会議室

○機械化推進の取組み

今年度も道床交換機使用による道床交換が計画されています。今まではトンネル内の施工のみでしたが、今年度はトンネル内だけでなく、一般区間の施工も予定されています。これまでの経験を活かし丁寧な施工に取り組んでいきたいと思



道床交換車

昨年度になりますが、橋マクラギ交換の際、新旧マクラギの積み込みに「高さ制限付きフォークリフト」を使用することで、トロへの積み・取卸の時間短縮、作業員の負担軽減を図ることができました。また、分岐器全交換での発生材料のユニック車への積み込みにも「高さ制限付きフォークリフト」を使用したことで、発生材の置き場確保等に有効でした。



フォークリフトの使用には施工付近に踏切があること、側道が通っていること、などの条件が付きますが、条件が合えば作業時間短縮や作業員負担軽減につながるため、これからもぜひ活用していきたいと考えています。

今年度は、分岐マクラギ交換でのBH使用を予定しています。今後も仙建工業と連携を図り、作業の効率化、生産性向上、作業員の負担軽減等、機械化推進に取り組んでいきたいと思

《職場のホープ紹介》

2人とも真面目で素直です。最初は分からなくて当たり前なので、これからは素直な気持ちで、先輩方の指導等を受け、すくすく成長することを期待しております。

○大志田 直樹(おおした なおき) 27歳

入社して3年が経ちました。まだまだ分からない事ばかりで先輩方に日々指導を受けていますが、努力を重ね、早く1人前になれるように奮闘中です。

《鉄道経験》 3年

《趣味》 スノボ・YouTube鑑賞・カラオケ

《特技》 歌うこと

《夢》 お金持ちになること

《抱負》 色々な資格を取り、知識、技術力を向上したい。



○安保 海斗(あんぼ かいと) 27歳

入社2年目で作業員として従事しています。まだまだ分からない事ばかりで日々辛い事もありますが、面白く、ユーモア溢れる先輩方に助けられながら、早く仕事を覚えられるように日々頑張っています。

《鉄道経験》 1年

《趣味》 ウクレレ

《特技》 野球・フットサル

《夢》 マイホームを建てる

《抱負》 早く1人前になれるように日々頑張る。

